合併処理浄化槽設置整備事業補助金

マニュアル (R5.4.1 改訂版)

尾鷲市 環境課

合併処理浄化槽の設置者に補助金が交付されます。

尾鷲市では、生活雑排水による公共用水域(河川等)の水質汚濁を防止するため、し尿と雑排水を併せて処理する浄化槽を設置する方に、**予算の範囲内**で補助金を交付しています。

1 補助の対象

- ① 浄化槽法(昭和58年法律第43号)第2条第1号に規定する浄化槽で、同法第4条第1項の規定による構造基準に適合し、し尿と雑排水を併せて処理する浄化槽であって次の機能を有するもの
 - ア 生物化学的酸素要求量(以下 [BOD] という。)除去率90%以上のもの イ 放流水のBODが20mg/1 (日間平均値)以下の機能を有するもの
- ② 全国浄化槽推進市町村協議会において登録された浄化槽であること
- ③ 処理対象人員が10人以下で、主に居住の用に供する建物又は延べ床面積の2分の1以上を居住の用に供するための建物に設置されるもの。(ただし、アパートなどの共同住宅を除く。)

2 補助の対象にならないもの

- ① 浄化槽法第5条第1項に基づく設置の届出審査又は建築基準法第6条第1項に基づく確認を受けずに設置する者
- ② 賃貸人の承諾を得ないで借家等に設置する者
- ③ 建売住宅など販売又は転売を目的として浄化槽を設置する者(ただし、あらかじめ建築者から事前協議があったものに関しては、住宅購入者は建築者に代わり補助交付の対象者となることができます。)
- ④ 法人名義や団体名義の建物
- ⑤ 汚水処理未普及解消につながらない合併処理浄化槽の設置及び更新

3 令和5年度以降の補助金額

新築補助金の限度額

設置規模	補助金額	
5 人槽	168,000 円	
6人槽~7人槽	207,000 円	
8 人槽~10 人槽	276,000 円	

転換上乗せ補助金の限度額

設置規模	補助金額	
5 人槽	332,000 円	
6 人槽~ 7 人槽	414,000 円	
8 人槽~10 人槽	548,000 円	

区分	撤去費用	配管費
単独処理浄化槽→合併処理浄化槽	上限 90,000 円	上限 150,000 円
汲取便槽→合併処理浄化槽	上限 90,000 円	上限 150,000 円

※「転換」…単独処理浄化槽または汲取便槽の使用を廃し、新たに浄化槽を設置することをいいます。

4 補助金の申請から交付までの手続き



回答

付

詳細については下記にお問い合わせください。 尾鷲市環境課 TEL 0597-23-8251

FAX 0597-23-1700

工事写真詳細

設置者氏名や設置場所、工事種別を表示して撮影してください。

●本体工事

ア 浄化槽設備士が工事実施に監督していることを証する写真(例①)

イ 基礎工事写真

- イ-1 基礎工事の状況(例②)
- イ-2 基礎底版コンクリート状況(例③)

ウ 据付工事写真

- ウ-1 浄化槽本体及び浄化槽搬入状況(例④)
- ウ-2 据付工事の状況(例⑤)
- ウ-3 かさ上げの状況(例⑥)

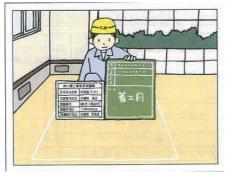
エ 上部スラブエ事写真

エ-1 上部スラブ工事の状況(例⑦)

オ 完成・全景・その他の写真

オ-1 浄化槽工事が竣工したことを示す写真(例8)

例(1)



浄化槽設備士が工事実施に監督 していることを証する写真 例③



基礎底板の状況

例②



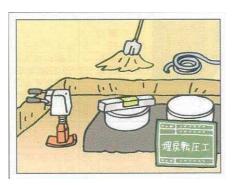
基礎工事の状況

例④

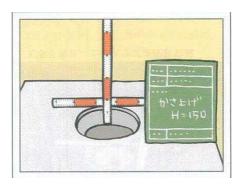


浄化槽本体及び浄化槽搬入状況 (浄化槽の型式がわかるように)

例⑤



据付工事の状況



かさ上げの状況

例⑥

例⑦



スラブ工事の状況



工事完了写真

●転換の状況を示す写真(転換に係る申請の場合は本体工事写真の他に下記の写真を添付して下さい。)

【配管の写真】

カ 流入する配管や浄化槽から放流する配管の状況が確認できるもの

【汲取便槽の撤去工事】

- キ 工事着工前の便槽等の設置状況を示す写真
- ク 撤去されたことを示す写真(撤去費請求時)

【単独処理浄化槽の撤去工事】

- キ 工事着工前の便槽等の設置状況を示す写真
- ク 撤去されたことを示す写真(撤去費請求時)

注意事項

◎申請をする前に

- ・浄化槽を設置するときは、事前に届出が必要です。設置に係る手続が完了してから補助金の 交付申請をしましょう。
- ・工事の施行中及び施工後のトラブルを防ぐため、見本の覚書を参考にして施工業者の瑕疵担保責任が明記されている覚書を締結しましょう。
- ・建売住宅等を取得される方は交付申請の前に建築者の事前協議が必要となります。
- ・建売住宅等を取得される方を除き、申請は工事着工の7日前までに申請して下さい。

◎申請の時に

- ・申請書の収支予算には、浄化槽の設置(配管費、撤去費を含む)に係る該当する項目のみを記入してください。
- ・交付申請時に工事見積書の写しを提出して下さい。

◎申請した後に

- ・申請の内容等について変更のある場合は、変更承認・変更交付申請書(第7号様式)を提出しなければなりませんので、環境課までご連絡ください。
- ・工事完了後30日以内又は申請した当該年度の末日までのいずれか早い日までに、実績報告書を提出して下さい。

◎実績報告の時に

- ・浄化槽保守点検業者及び浄化槽清掃業者との委託契約については、実際に施主が維持管理業務を契約したかを市が原本にて確認します。
- ・実績報告には、工事の状況等を示す写真のほか、添付書類が必要です。特に、浄化槽の保守 点検業務委託契約・清掃業務委託契約等の締結や法定検査の申し込み等は、早めにすませてお きましょう。また、汲取式便槽や単独処理浄化槽からの転換は、撤去前の状況写真、配管の状 況を示す写真が必要です。
- ・実績報告書の収支決算には、<u>浄化槽の設置(配管費、撤去費を含む)に係る費用のみを記入</u> してください。
- ・実績報告時に請求書、領収書又は、その他支払いわかるもの写しを提出して下さい。

◎実績報告の後に

・実績報告の提出がありますと、市はその内容審査、現場確認及び調査を行います。

◎補助金の交付を受けた後に

- ・浄化槽の設置後には、その浄化槽の維持管理(保守点検・清掃)及び法定検査を実施しなければなりません。また、これらの実施記録は、必ず保存してください。(保存期間は3年間です。
- ◎本市は人槽緩和を行っており、165㎡以下の住宅5人槽 165㎡を超える住宅7人槽 二世帯 住宅 10人槽 となっております。
- ◎2の⑤汚水処理未普及解消につながらない合併処理浄化槽の設置及び更新
 - 例1) 合併処理浄化槽設置家屋を建て替えて新たな合併処理浄化槽の設置
 - 例2) 既存合併処理浄化槽の故障等により新たな合併処理浄化槽に更新
 - ※その他の詳細は環境課にお問い合わせください。